

ウエルフェア

## おおわに



No. 174



みんなで作る  
あ  
ん  
し  
ん  
お  
お  
わ  
に

### 3年間のボランティア 活動皆勤をたたえて

町立大鰐中学校3年の成田煌正さんが、入学以来3年間にわたり、児童館行事や社協の除雪ボランティア活動に皆勤という功績により、今年度の大鰐町社会福祉大会において表彰されました。大鰐中学校は長年にわたりボランティア推進校に指定されていますが、ボランティアの皆勤は初めてです。

普段から児童館を利用している小学生は、ボランティアに参加する中学生を手本に自分が中学生になると自発的にボランティアに参加してくれています。成田さんは、コロナ禍の除雪ボランティアにおいても雪の降る日も休むことなく参加してくれました。

今回の受賞への思いを聞かれ、「ボランティアで喜んでくれる人がいて楽しい気持ちになる」とはにかむ彼の笑顔に頼もしさがにじみ出ていました。きつと次の世代に受け継がれていくことと思います。

# 令和6年新年にあたり

社会福祉法人大鰐町社会福祉協議会

会長 山田 金治



まずは、新年早々から能登半島地震にて被災された多くの方々には、心よりお見舞い申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症も徐々に落ち着き、様々な事業を通常に行うことができました。改めて地域のつながりの大切さを感じるとともにご協力いただきました住民みなさま、関係機関のみなさまには深く感謝申し上げます。

さて、少子高齢化や核家族化などが進む社会において、様々な問題が顕在化してきておりますが、全ての住民が自分らしく安心して暮らすためには、公的サービスはもとより住民相互のたすけあいやつながりが大変重要になってきます。残念ながら、前述のように災害もいっここで発生するかわからない状況です。公助の手が届かない場所などでは、地域住民同士で声掛けや協力し合うことでたすけられる生命が少なくありません。防災の面からも地域のつながりを強めるといふ認識を住民のみなさま、関係機関で共有し行動しなければなりません。

最後になりますが、本会では、各種事業を通して『みんなで築くあんなおおわに』の実現のため、みなさまとともに着実な歩みを進めてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻をお願い申し上げます、新年のあいさついたします。

## 「たくさんの方が訪れました」

福祉センターみんなの作品展



『福祉センター みんなの作品展』は、今年で11回目となり、11月15日から、12月9日まで開催しました。

地域の方がどなたでも出品できる作品展ということで、毎年出展くださる常連さんに加えて初めて出品してくださる方も増えていま

また、「毎年、見るのを楽しみにしてるんだよ。みんなすごいっきゃ」という声も聞かれ、うれしく思っています。今年も、期間中に「社会福祉大会」や「児童館カフェ」も通常開催となり、多くの方に作品を見ていただくことができました。来年もまた、開催いたしますので、皆様からの出品・ご来場をお待ちしています。



大鰐町社会福祉大会  
初の日曜開催!!

当会では11月19日、第36回大鰐町社会福祉大会を開催しました。

今年は、4年ぶりに一般参加者を招いての実施となり、町民・関係者合わせて約200名が参加されました。

式典では、社会福祉の向上に尽力され多大な功績を残された方々を表彰することにより感謝の意を表することができました。

この度、表彰の部・感謝の部で対象となったのは左記の3名・2団体の方々です。

表彰の部

柴田 富一 様(苫木)  
瀬戸 昭代 様(蔵館)

成田 煌正 様(蔵館)

株さかもと 様

大鰐クリーン協同組合 様

感謝の部



表彰状・感謝状の贈呈の様子

良がったじゃ 盛り上がったイベント

式典の後には、大鰐町のお宝紹介(あんしんして暮らせる地域づくり)を目指してをテーマに発表を行いました。また、今回のアトラクションとして、よさこいチーム『夢源郷』のメインボーカルを務める美香沙さんの歌謡ショーを行いました。

歌謡ショーでは、サプライズで夢源郷の演舞もあり、涙を流しながら聴き入る方もあり、「とても良かった。また来てほしい。」等の声を多くいただきました。



サプライズで登場した夢源郷



美香沙さんの歌謡ショー

受賞おめでとうございます

12月20日、青森県庁において伝達式が行われ、共同募金運動への永年の貢献が認められた「大鰐町赤十字奉仕団」が厚生労働大臣表彰を受賞しました。

伝達を受ける委員長の田中あゑ氏



11月29日、藤崎町文化センターにおいて地域福祉活動推進会議が開催され、長年の地域福祉活動が認められた「大鰐町民生委員児童委員の工藤博康氏」が津軽広域社会福祉協議会連絡協議会会長表彰を受賞しました。

ボランティア スクール開催

大鰐町社協では、ボランティア推進校に対して助成を行い、児童・生徒が社会福祉への関心や理解を深めるとともに、自主的活動に発展できるように支援をしています。

今年度は大鰐小学校6年生を対象に、高齢者疑似体験を実施しました。疑似体験の装具を身体に着けて、不自由な状態を体験した児童たちからは「身体が重い」「見えない」「動きづらい」などの声が聞かれました。障がい者や高齢者に対して理解を深め、心のあり方や接し方を学んだようです。今後も大鰐町の児童・生徒たちに、ボランティアの心を養う活動をしていきます。



# 明るい新年を祈って



12名の会員と講師で記念の1枚、みなさん、明るい笑顔です。

12月27日(水)シルバー人材センター女性会員が正月飾りを手作りしました。松や南天、バラ、葉ぼたんにも水引などを加え、個性豊かな正月飾りができました。会員からは、「久しぶりに仲間にあえてよかった、来年も仕事を頑張る気持ちになった、来年も開催してほしい。」と声があがりました。

## 楽しかったよ！児童館カフェ

児童館の子どもたちが店員になって接客をし、飲み物やお菓子の準備、片付けまで協力して行いました。自分のできる仕事を探したり、大変そうなどころを手伝ったりなど、立派な仕事振りでした。



手作りのメニュー表や看板

12月9日(土)4年振りに『児童館カフェ』を開催することができ、100名の皆さんが参加してくださいました。おしゃべりを楽しんだり、癒しのひとときを過ごしたりすることができました。



飲み物を準備中

飲み物のメニューは、「コーヒー・紅茶・お茶」から選ぶことができ、お菓子は婦人会の皆さんの手作り豆腐ドーナツでした。できたてのドーナツの味は格別で、外はカリカリ、中はふっくら大好評でした。



婦人会の皆さん♡ありがとう！

## おせち料理で良い年越しを

大鰐町社協では、NHK歳末たすけあい助成事業と、大鰐町社会福祉協議会共同募金配分金事業から、自宅でおひとりで年越しをされる高齢者の方（近隣に子・兄弟姉妹がいない85歳以上の方）に、良い年越しを過ごしてもらいたいと思いい、年末におせち風のお弁当を配達しています。今年度は12月28日に行いました。

年に一回ですが、安否確認や見守りも兼ねた活動でもあるため、直接お顔を見ておせちをお渡ししています。笑顔で「ありがとう」と喜ぶ姿に、社協職員もほっこり温かい気持ちになっています。近年は新型コロナウイルスの影響や様々な事情で、遠方から親族が会いに来ることが難しく、おひとりでおせちをされてきた方も多くいらつしやるため、少しでも温かい気持ちで新年を迎えるお手伝いになればと思っています。

「長生きしてればこうしていいこともあるんだな」「もうちょっとと長生きしてみるがな」という言葉が忘れられません。昨年も様々なことがありましたが、美味しいおせち料理を食べて、良い新年を迎えてほしいと思います。令和6年も健康でお過ごしください。



互いに支え合い、キラキラ輝く町の宝ものをご紹介するコーナーです

## わがまち、お宝

今回ご紹介するのは、「おおわにウォーキングクラブ」です。平成20年4月に結成され、活動を始めて16年目となります。現在50代から80代まで37名の方が所属しています。毎週日曜日、公民館前に集合し、ラジオ体操をしてから出発します。写真は、9月に三ツ目内へ歩いたときの様子です。鮮やかなグリーンのTシャツがトレードマークです。また、年に2回、町外への遠征もあります。今年は碓ヶ関の古懸、三笠山公園周辺の散策、黒石こみせウォークにも参加しました。

メンバーの皆さんは全員健脚です。また、一列で歩いていても会話が途切れることがありません。庭の花や景色を見て、「きれいだね。」と季節を感じながら歩いています。

会長の菊池つるさんは、「新しい仲間も増えて、『ウォーキングを始めてから足の調子がよくなった』と言う方もいて、とても嬉しい。」と話していました。雪が積もると、平賀ドームなどで歩き、一年を通して活動しています。みんな楽しんで歩くことをモットーに活動しています。体力づくりをしたい方、交流の場がほしい方は、ぜひ一度体験してみませんか。





**【申込み方法】**

除雪希望世帯は、地区の民生委員へ相談してもらい、民生委員を通して社協へ申込みをしていただきます。

**【除雪範囲】**

玄関までの除雪、窓にかかる雪の排除及び建物周辺の除雪等  
※屋根の雪下ろしは行いません。

**【対象世帯】**

一人暮らしの高齢者・高齢者夫婦世帯、障がい者世帯など除雪が困難な世帯  
※その他非課税世帯であること等の要件があります。

VOLUNTEER CENTER  
**ボラセン**  
つうしん

**除雪ボランティア**

★除雪してあげ隊があなたの家に★

大鰐町社会福祉協議会では、今年度も除雪してあげ隊（鰐中生ボランティア）等と協力して、除雪ボランティアを行います。

**【実施予定日】**

- ① 2月3日（土）・② 2月10日（土）
- ③ 2月17日（土）・④ 2月24日（土）

昨年度は中学生ボランティアが大活躍しました。



**ボランティアの依頼を募集しています**

当ボランティアセンターでは、ボランティアの依頼を募集しております。  
福祉施設等で開催されるイベントのボランティアスタッフ、地区の環境整備、除雪ボランティア等、依頼したい方はお気軽にご相談ください。

☎47-5151 担当：藤田

①唐牛・島田・早瀬野・虹貝新田・虹貝方面	
9:00 発	唐牛・旧農協前
9:20 発	島田・久須志神社前
9:30 発	早瀬野 予約バス乗り場
9:35 発	三軒新田 バス乗り場
9:40 発	虹貝新田 バス停
9:45 発	旧高校前 バス停
9:48 発	虹貝 バス停
9:50 発	第二清川橋 バス停
9:55 発	大鰐温泉駅
10:00 着	総合福祉センター着

③駒ノ台・九十九森・長峰・苦木方面	
9:39 発	駒ノ台 バス停
9:42 発	駒木 バス停
9:44 発	駒木西 バス停
9:47 発	上九十九森 バス停
9:49 発	九十九森 バス停
9:51 発	長峰 バス停
9:53 発	苦木 バス停
9:55 発	元長峰 バス停
9:57 発	大鰐南団地前 バス停
10:00 着	総合福祉センター着

②高野新田・居士・三ツ目内・森山・八幡館・鯖石・宿川原方面	
9:00 発	高野新田集会センター前
9:10 発	居士集会センター前
9:12 発	居士・旧渡辺商店前
9:15 発	上三ツ目内 バス停
9:20 発	三ツ目内 バス停
9:23 発	中三ツ目内 バス停
9:25 発	三ツ目内福清水 バス停
9:35 発	鯖石・ごみ集積場所
9:40 発	八幡館福祉館前
9:45 発	森山公民館前
9:50 発	宿川原センター前
9:55 発	大鰐温泉駅
10:00 着	総合福祉センター着

今後の運行日	
1月27日（土）	
2月14日（水）	
3月14日（木）	

帰りは全て  
15:00 総合福祉センター発

☎47-5151（担当：藤田・猪股）

今年も入浴福祉バスを運行しています。冬期間は家から出るのも億劫になってしまいが、気の合う仲間たちとセンターの湯っこさ入って、ちよつと語らいますか。  
バス運行日にはふれあいサロン等の楽しいイベントも目白押しです。  
隣近所お誘いあわせのうえ、ぜひご利用ください。  
ご利用には事前予約が必要となりますので、申込み忘れのないよう、よろしくお願いいたします。

**入浴福祉バス事業 センターで遊ぶに来よう**

大鰐町社会福祉協議会では、下記の貸付事業を行っております。  
(詳しいお問い合わせは社協事務局まで)

## 生活福祉資金貸付事業 (債権者：都道府県社協)

目的	低所得世帯等に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立と生活意欲の助長促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とします。
貸付対象	いずれも借受人の世帯に貸付する資金です。 (1)低所得世帯…必要な資金を他から借り受けることが困難な世帯(市町村民税非課税程度) (2)障害者世帯…身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者の属する世帯 (3)高齢者世帯…65歳以上の高齢者の属する世帯
貸付条件	貸付を受ける事によって自立更生が可能な者に対し貸付を行います。
必要な書類	貸付種類に応じて、申請書・添付書類が異なります。

資金の種類		貸付標準額	据置き期間	償還期限	
総合支援資金	生活支援費	複数世帯 月額20万円以内 ※原則3月(最長12月以内) 単身世帯 月額15万円以内 ※原則3月(最長12月以内)	最終貸付日から6月以内	据置期間経過後 10年以内	
	住宅入居費	40万円以内			
	一時生活再建費	60万円以内	貸付けの日(生活支援費とあわせて貸し付けている場合には、生活支援費の最終貸付日)から6月以内		
福祉資金	福祉費	580万円以内 資金の目的によって異なります。	貸付けの日(分割による交付の場合には最終貸付日)から6月以内	据置期間経過後20年以内	
	緊急小口資金	10万円以内	貸付けの日から2月以内	据置期間経過後12月以内	
教育支援資金	教育支援費	高校	月額)3万5千円以内	卒業後6月以内	据置期間経過後 20年以内
		高等専門学校	月額)6万円以内		
		短期大学	月額)6万円以内		
		大学	月額)6万5千円以内		
		就学支度費	50万円以内		
不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	月30万円以内	契約の終了後3月以内	据置期間終了後	
	要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	生活扶助額の1.5倍以内	契約の終了後3月以内	据置期間終了後	

※ 総合支援資金および緊急小口資金は、すでに就職が内定している場合を除いて、生活困窮者自立支援事業の利用も貸付の要件となります。

## たすけあい資金貸付事業 (債権者：大鰐町社協)

資金の種類	貸付限度額	申請に必要な書類等
生活資金	一時的な生活費	3万円以内
福祉資金	自立更生の経費	5万円以内
療養資金	病気療養の経費	5万円以内 病院の請求書 ※高額療養費と同時貸付はできません
高額療養資金	高額療養費支払の経費	高額療養費支給対象額 90%以内 国民健康保険証 病院の請求書
出産資金	出産に要する費用	出産一時金の90%以内 母子手帳
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>利率は無利子となります。</li> <li>償還期限は、貸付の翌月から1年以内となります。</li> <li>経済的自立と生活意欲助長が目的の為、各地区の民生委員からの意見書が必要となります。</li> </ul>	

※たすけあい資金貸付事業は町民からの善意の寄附によって実施しております。

## 在宅介護の負担を軽減します！

・在宅高齢者を現に介護している世帯の負担軽減のため介護用品を支給する事業です。

【対象者】 ～下記①～③のすべてに当てはまることが要件です～

- ① 非課税世帯の方
- ② 介護保険法に規定する要介護認定に認定されている方
  - ▶ 要介護1～3の方 年間支給額 36,000円 (月平均 3,000円)
  - ▶ 要介護4～5の方 年間支給額 50,000円 (月平均 約 4,000円)



支給物の例 (1ヶ月分)

- アテントテープ式M (20枚入) 1つ
- ライフリー 尿取りパッドスーパー 男女兼用 (39枚入) 1つ

③ 在宅で生活している方 (ひと月に20日以上在宅の方)

- ▶ 在宅の確認は毎月1日を基準日とします (ショートステイは在宅日数に含みません)。
- \*入院や施設入所等で上記の条件に該当しなくなった場合には、支給を受けることができません。

わからないことがあれば、ご連絡ください。希望に沿ったものをご用意します。

## 大鰐町シルバー人材センター

令和6年度会員募集開始!

連絡先 ☎ (49)1550



新年度から一緒に働く仲間を募集しています。健康と生きがいのため、あなたの経験や技能を生かして働きませんか？

### ✿手作り雑巾✿ 募集のおしらせ

児童館や福祉センターの清掃用に手作り雑巾の寄付を受け付けております。不要なタオルや布で作った雑巾がありましたら、寄付をお待ちしております！



### 編集後記

過日、要介護を受けていない65歳以上の町民を対象に「介護予防・日常生活圏域ニース調査」がありました。「地域活動に企画運営の参加意向」との設問に「参加したくない」が5割強を占める。今、地方では少子化、過疎化あるいは高齢者の孤独孤立化が急速に進み、その一方では自然形成されてきた伝統や風習、そして互助の精神性が時代変化にともなって崩れていく。多様な町民が支えあう地域社会が望まれています。「みんなで築く⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺」で真剣に山積する問題を考えたいと思う。日毎に寒さが募りますが、どうぞご自愛のほどを。

(調査広報部会)

### 投稿歓迎

「ウェルフェアおおわに」へのご要望や掲載記事の内容につきましては先までご連絡ください。

#### 【編集発行】

社会福祉法人大鰐町社会福祉協議会  
住所 青森県南津軽郡大鰐町

大字蔵館字川原田37-6

(総合福祉センター内)

電話 0172-47-5151

FAX 0172-47-5153

そのほか社協に関する情報はホームページに掲載しています



この広報紙は、皆さまからの「社協会費」と「共同募金配分金(赤い羽根募金)」の一部により発行しています。